

2019年8月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

◇開催場所：福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演題・講師など
8月1日 (木) 19時30分	「災害派遣薬剤師 育成研修会 《職能対策WG》	演題：「災害派遣薬剤師育成講座③ ～災害時の法規・通知～」 講師：福岡大学薬学部 教授 江川 孝 先生 ※この研修会は事前申し込み制となっております。 参加ご希望の方は、事務局までお問合せください。
8月8日 (木) 19時30分	広域病院研修会 ～福岡大学病院シリーズ～ 《学術・研修委員会》	【特別講演】 講演1：「大腸がんの治療戦略」 講師：福岡大学病院 薬剤部 井上 竜一 先生 講演2：「大腸がんの副作用マネジメント ～保険薬局ですぐに実践できること～」 講師：福岡大学病院 薬剤部 五十嵐 保陽 先生 ◇PS項目：確認中
8月19日 (月) 19時30分	「災害派遣薬剤師 育成研修会 《職能対策WG》	演題：「災害派遣薬剤師育成講座④ ～災害薬事調整本部の運営～」 講師：福岡大学薬学部 教授 江川 孝 先生 ※この研修会は事前申し込み制となっております。(後ほどご案内いたします。) 参加ご希望の方は、事務局までお問合せください。
8月23日 (金) 19時30分	薬物療法研究会 《学術・研修委員会》	情報提供：「レクタブル2mg注腸フォーム剤 について」(キッセイ薬品) 講演：「炎症性腸疾患治療のコツとピットフォール」 講師：福岡大学医学部 消化器内科学講座 教授 平井 郁仁 先生 【要旨】クローン病(CD)および潰瘍性大腸炎は原因不明の腸管炎症性疾患である。最近ではその病態解明が進み、治療方法は進化の一途を遂げている。中でも抗TNF- α 抗体等の抗サイトカイン療法はこれらの疾患の治療体系を大きく変え、難治例の外科手術の回避やQOL向上に寄与している。しかしながら、UCの基本治療は5-ASA製剤であり、適正使用し、補助的に局所製剤を用いることでステロイド治療やその他の高次治療が不要となることも少なくない。また、CD治療の根幹には食事療法や栄養療法があるべきであり、場合によっては抗TNF- α 抗体と併用することで相乗効果を得ることもある。炎症性腸疾患患者には個々に応じた最適の治療が選択されるべきであり、新薬をむやみに用いることが正しい治療とは限らない。こうした背景から本講演では既存治療の重要性や工夫、および最近の新薬についての適応、効果、留意すべき副作用などについて概説したい。 ◇PS項目：確認中

☆研修会の動画配信システムについて（福岡市薬剤師会 会員向けサービス）

福岡市薬剤師会の会員の先生方は、福岡市薬剤師会の会員向けホームページで過去の研修会の動画及び配付資料を閲覧することが出来ます。

閲覧の際は、事前に登録をお願いいたします。詳しくは、事務局へお問い合わせください。

◇PS（プロフェッショナルスタンダード）項目について

薬剤師が生涯にわたって学習すべき項目をまとめた「プロフェッショナルスタンダード(PS)」(日薬作成)の該当項目を研修一覧に追加しました。(一覧は、市薬ホームページにてご確認ください。)

◇研修会資料は福岡市薬剤師会ホームページの学術研修委員会資料に掲載しています。

◆取得研修単位：1単位 ※育薬セミナーシールのみ1.25単位

※県薬研修カードをお持ちの方は、必ずご持参下さい。

※県薬研修カードをお持ちでない方は、薬剤師免許番号が記載されたもの（薬剤師免許証の写し・研修センター認定薬剤師証・HPKIカード等）をご持参ください。

※薬剤師免許番号が確認できない場合は、単位の取得ができませんのでご注意ください。

※研修会の開始時刻より20分以内に受付を済まされた方には、研修単位を発行いたします。

その後受付けの方は、受講は可能ですが研修単位の発行は出来ませんのでご了承ください。

※研修単位は、申請状況によっては単位が認められない場合もございます。ご了承下さい。

◆受講料：福岡市薬剤師会所属のA会員・B会員・研修メンバー会員・福岡市薬剤師会新卒薬剤師研修会参加無料登録者の先生は、無料。

それ以外の方（非会員を含む）は、受講料として3,000円の負担をお願いします。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

詳しくは、福岡市薬剤師会事務局へお問い合わせください。(TEL：092-714-4416)